



事務局だより

家庭版

発行:23/3/24

東神楽町共同学校
連携事務室長（中
学校内：坂田淳哉）

連絡先

東神楽中学校
83-2413（明石）

東神楽小学校
83-2344（清川）

東聖小学校
83-3055（吉田）

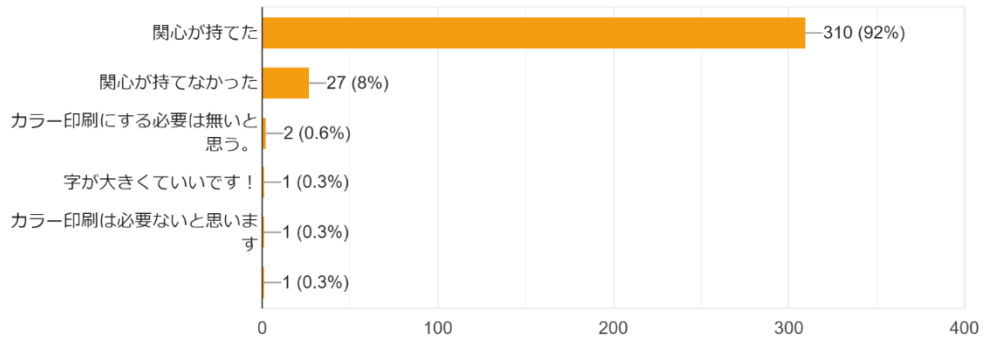
志比内小学校
96-2146（福田）

教育委員会
83-5406（板谷）

共同学校連携事務室の移設について

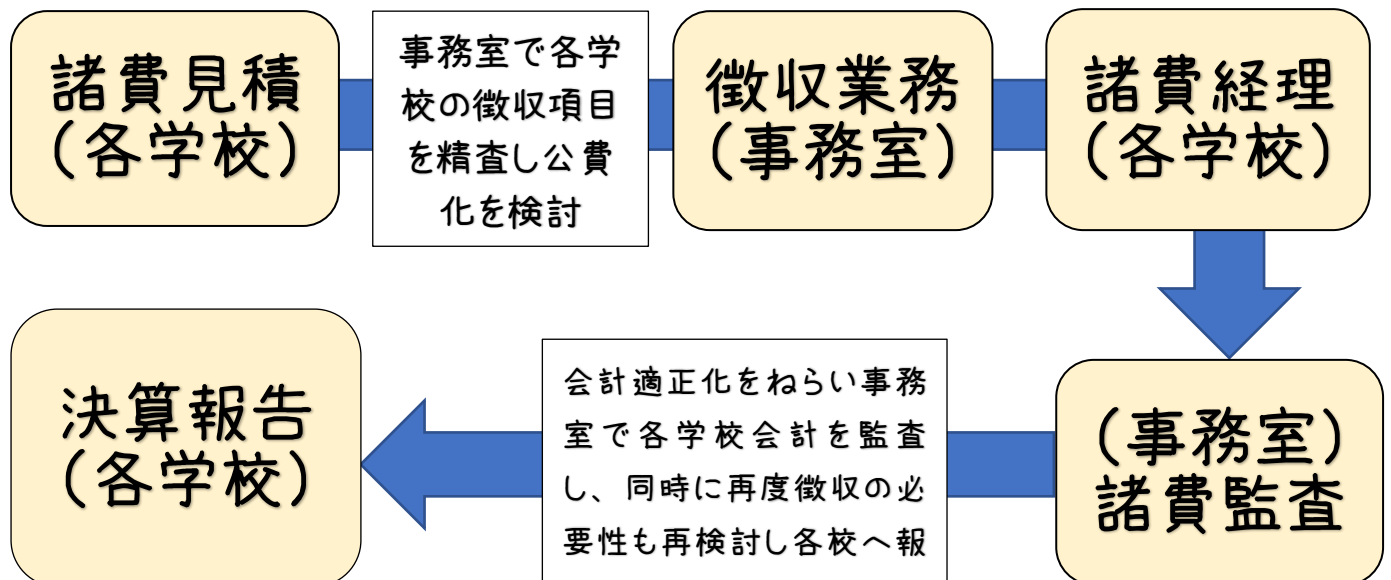
2018年度に全道初の共同学校事務室として東神楽中学校に設置されて以来、5年間が経過しました。この間、教育委員会を始め町内各校のサポートを受け、様々な取り組みを行ってきました。

9、「事務局だより」について
337件の回答

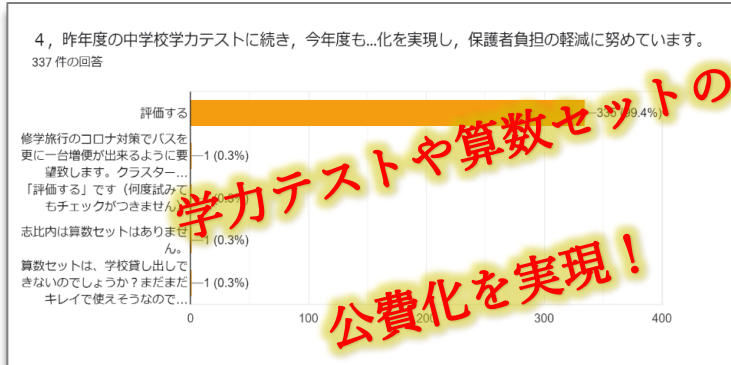


ホームページや事務局だより発行を通じた町内各校の情報発信を全事務職員共同で実施いたしました。情報発信に当たっては一方的な発信になることのないよう教育環境整備アンケート等でご家庭の興味関心を把握するよう努めました。

全道初の取り組みとして教材費等諸費の共同徴収実施を実施しました。これにより各校の徴収業務負担を軽減し、各校会計処理適正化を図りました。



また各学校の徴収項目を比較検討して徴収項目共通化を試み、項目によっては学校予算で負担し各家庭の負担を軽減しました→。事務室による共同徴収開始から現在まで、未納ゼロを実現しています。



ご家庭の意見を取り入れた学校の教育環境整備を実現すべく、教育環境整備アンケートを実施しました。これにより、ご家庭のご意見を取り入れた町への学校予算要求を実現できました。



実際、iPad や電子黒板等をはじめとする ICT 機器整備や、保健室・普通教室へのエアコン整備、学力テスト等諸検査の公費負担化実現による保護者負担軽減等、これまでに実現できた項目は多岐にわたります。



このほか、中学校の制服についてアンケートを実施し、ウォッシュアップ対応等の多機能化や、多様性への配慮を取り入れたデザインの改良等を実現、製品の品質は維持しながらも価格を大幅に下げることを実現しました。

この三年間のコロナ禍においては、安心安全な生活環境を実現すべく、全教室への加湿器、空気清浄機導入や消毒機器の整備、水道蛇口等の改良、CO2 モニターの導入による換気の見える化等、他町に先んじた感染予防策を実現することができました。



全道学校事務研究大会では東神楽町のこれらの取り組みを紹介し、全道各地から視察を受け、旭川市や当麻町でも共同学校事務室が設置され、さらに複数の市町村で設置の準備が進んでいます。

来年度から、町に意向で共同学校連携事務室は東聖小学校に移設され、新しい室長の下、新たなスタートを切ることとなります。次年度以降も引き続き東神楽町立学校の教育環境整備に邁進して参りますので、保護者の皆様には、今後とも、ご支援ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

東神楽町共同学校連携事務室長 坂田 淳哉